

三浦半島地域連合多聞善塾開催!



早稲田ゆき衆議院議員・牧山ひろえ参議院議員より国政報告

12月7日(月)18時30分から、逗子文化プラザさざなみホールにて、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上、56名参加のもと『三浦半島地域連合・多聞善塾』を開催しました。

冒頭、及川議長からは早稲田ゆき衆議院議員の次期総選挙に向け支持が決まったことや政治の必要性についての挨拶がありました。

地元の議員は議会の関係もあり、中村かずお葉山町議会議員と岡田かずのり元鎌倉市議会議員が応援にかけつけ、一言の挨拶後に多聞善塾スタートしました。

スペシャルゲストとして牧山ひろえ参議院議員を迎え国政報告、早稲田



ゆき衆議院議員とは議員になる前から15年来のお付き合いで、女性が少ないなかで共に頑張って来ていることや横浜市のカジノ誘致の問題点について言及がありました。

続いて早稲田ゆき衆議院議員からは2017年に衆議院議員になってからの取り組みと実績、2期目で実現したい政策について話がありました。

具体的には、①国の責任で医療物資の安定供給を果たす、②地方創生臨時交付金の増額、③子育て政策の充実の一環として児童手当の維持、④国政への地域や労働組合の声の反映などを訴えました。また、昨年不幸にも起きてしまった逗子のがけ崩れ問題の対応などの地域課題についても話がありました。

最後に**2期目で実現したいこと**として、①最低賃金UP、②日米地位協定の改定、③コロナ検査体制の充実などを実現し『**WITH コロナの暮らしと仕事に安心を**』、④子育て予算の拡充、⑤給付型奨学金増額、⑥最低補償年金の拡充などを実現し、『**子育て、若者への投資、全ての人に役割と居場所を**』を訴え、実現していくためにも、今後ともご支援・ご協力を御願ひしたいと話しました。



最後に酒井議長代行から、現在も続いている国民に説明をしない政権は野党に力がないことも起因しており、再び政権交代可能な野党をつくるのが重要であり、そのためにも、今後も皆さんの協力をお願いしたいと挨拶し、多聞善塾を終了しました。

